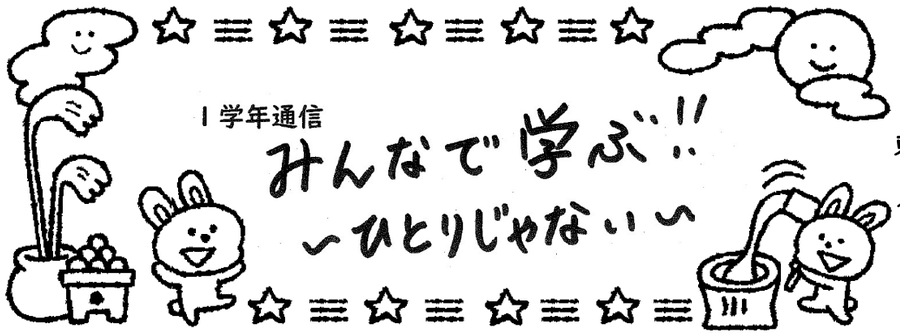


東広島市立磯松中学校
令和8年9月25日(金)
第（ ５ ）号

～ 前期期末試験を振り返って ～

３日間の期末試験がようやく終わりました。１年生のみなさんは、力を出し切ることができたでしょうか。夏休みから試験勉強に計画的に取り組むことで、試験のためだけではなく、基礎の力としてもしっかりと身に付いているのではないかと思います。しかし、成果がいまいち出せなかったなという教科もあるかもしれません。次のステップは、テストの結果から、自分の課題に気付き、分からなかった問題の学び直しをしたり、勉強方法の改善策を考えてみたりすることです。また、授業でのノートの取り方を工夫したり、発表を積極的にしたり、疑問に思ったことは先生に聞いてみたりと、苦手な教科でも進んで学習に向かおうとするだけで、実力は上がっていきます。後期の中間試験は、１１月にあります。日々の授業と家庭での学習を大切にして、後期ではレベルアップを目指していきましょう！

～School Life から～

理科で「粉末Ｘは何だ？」という実験をしました。なぞを解くことにワクワクしました。たくさん考えて、答えが分かったときはうれしかったです。



夏休みに、高等学校のオープンスクールに行ってみました。イメージしていたものとは違ったので見てみることは大切だなと思いました。行きたい高校に合格できるように、今から勉強を頑張りたいです。

大雨警報が出て休校になったので、たまっていたミライシードを頑張ってやりきりました。

２年生が勉強方法を教えてくれました。次の試験に向けて、実践していきたいです。



国語で習字をしました。最初はうまく書けなかったけど、「とめ・はね・はらい」に気をつけて書くと、だんだんうまく書けるようになりました。

英語は発音が似ている単語があるのが少し難しいなと思いました。何度も読み書きをして、しっかりと覚えたいです。

～ 道徳 怒りと上手に付き合おう ～

９月１８日の道徳で、「怒りと上手に付き合おう」という単元を学習しました。中学生は心身ともに大きく成長する一方で、勉強や部活動、人間関係などでイライラや不安といった感情を抱え込みやすい時期です。今回の授業ではそうした自分の中に生じた感情に目を向け、感情に振り回されることなく適切にコントロールする「アンガーマネジメント」について考えを深めました。怒りは人間の持っている感情の一つで、トラブルが起きた時、怒りを感じるのは自然なことです。しかしその怒りを爆発させると、落ち込んだり体調を崩したり人間関係が壊れることに繋がります。そんなときは『怒りのコントロールは、“かしこいハチ”』を活用して自分の気持ちをコントロールし、気持ちよく毎日を過ごしていきましょう。

『怒りのコントロールは、“かしこいハチ”』



【か】　数を数える

【し】　深呼吸

【こ】　声かけ（落ち着け、怒らない）

【い】　イメージする（好きなことをしている自分、うまくいっている自分）

【は】　離れる（その場から）

【ち】　違うことを考える






～生徒の感想から～

感情を自分でコントロールして、周りの人に迷惑をかけないようにできたらいいなと思った。



人によって怒りの原因や怒り方は違うことを実感した。怒りと上手に付き合って楽しく過ごしたい。

相手のことを考えて気を付けて生活していきたい。

怒りの仕組みを知ることができた。“かしこいハチ”を使って生活していきたい。